



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月14日

上場会社名 株式会社JRC 上場取引所 東
 コード番号 6224 URL <https://www.jrcnet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜口 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 常川 陽介 (TEL) 06(6543)8680
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	7,918	13.7	1,011	11.1	1,031	13.0	745	30.0
2024年2月期第3四半期	6,965	—	910	—	913	—	573	—

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 740百万円(26.5%) 2024年2月期第3四半期 585百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	60.94	55.46
2024年2月期第3四半期	45.38	42.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	13,786	4,201	30.5
2024年2月期	10,055	3,797	37.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 4,200百万円 2024年2月期 3,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2025年2月期	—	13.00	—		
2025年2月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,627	12.2	1,582	24.5	1,604	25.9	1,069	26.3	88.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 4社(社名) 中村自働機械株式会社
 向井化工機株式会社、除外 1社(社名) 東陽工業株式会社
 三好機械産業株式会社
 株式会社高橋汽罐工業
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期3Q	12,824,860株	2024年2月期	12,824,860株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	463,380株	2024年2月期	696,360株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期3Q	12,237,151株	2024年2月期3Q	12,640,909株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善するなか、景気は緩やかに回復基調で推移いたしました。海外におきましては、ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰や中国経済の停滞、円安による物価上昇の継続など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、これまで培った事業基盤や製造業者としてのノウハウを軸に、コンベヤ事業においては「既存コンベヤ部品事業のオーガニックな成長」をベースに「コンベヤ・ソリューションビジネスの拡大」、「環境プラント向けソリューションの拡大」及び「海外展開による更なるアップサイド」を、ロボットSI事業においては「高成長のロボットSI事業による更なる市場獲得」をテーマに成長戦略として掲げ、高収益・高成長を目指しております。加えて、積極的なM&Aの活用により、コンベヤ事業、ロボットSI事業の各領域を拡大するとともに、新領域への進出にも挑戦し、中長期的な企業価値の向上に努めております。

当第 3 四半期連結累計期間におきましては、コンベヤ事業においては、ソリューション事業領域の拡大やごみ処理施設、バイオマス発電施設及び水処理施設向けの環境プラント向けソリューションに注力いたしました。加えて、海外市場におけるマーケット創出のための取り組みや、2024年 9 月には向井化工機株式会社の特定制子会社化ならびに株式会社高橋汽罐工業の連結子会社化を行いました。ロボットSI事業においては、食品・医薬業界を中心に、ロボットパッケージの横展開・拡販を強化するとともに、2024年 6 月には中村自働機械株式会社、2024年 9 月には三好機械産業株式会社の連結子会社化を行いました。

その結果、当第 3 四半期連結累計期間における売上高は79億18百万円（前年同期比13.7%増）、営業利益10億11百万円（前年同期比11.1%増）、経常利益10億31百万円（前年同期比13.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億45百万円（前年同期比30.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

<コンベヤ事業>

コンベヤ事業では、旺盛なリプレイス需要と環境プラント向けソリューションが好調に推移するなか、海外案件や大型案件が増加いたしました。

以上の結果、売上高は73億48百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は10億27百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

<ロボットSI事業>

ロボットSI事業では、第 2 四半期に生じた納期変更や仕様変更による期ずれ分の計上に加え、利益率の高い案件が増加いたしました。

以上の結果、売上高は5億71百万円（前年同期比13.2%増）、営業損失は15百万円（前年同期は36百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第 3 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて37億31百万円増加し、137億86百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して20億58百万円増加し、83億90百万円となりました。主な増減の内訳は連結子会社の増加に伴う現金及び預金の増加14億95百万円、仕掛品の増加3億27百万円等であります。

固定資産についても連結子会社の増加に伴い有形固定資産が5億52百万円増加し、投資その他の資産は6億19百万円増加しました。その結果、固定資産は53億96百万円となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて33億27百万円増加し、95億85百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して36億85百万円増加し、65億99百万円となりました。これは主に、M&

Aに必要な資金を調達するため、短期借入金が21億53百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して3億58百万円減少し、29億85百万円となりました。これは主に、借入金返済のため4億21百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて4億4百万円増加し、42億1百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が剰余金の配当により4億15百万円、新株予約権の行使に伴う自己株式の処分に伴い1億54百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1億75百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の37.8%から30.5%に低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月12日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はございません。

なお業績予想は現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素がありますので、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,452,334	2,947,663
受取手形	606,220	543,176
売掛金	1,700,152	1,830,918
完成工事未収入金	—	84,462
電子記録債権	1,163,451	1,240,193
商品及び製品	599,969	549,960
仕掛品	378,436	705,945
未成工事支出金	—	70,667
原材料及び貯蔵品	182,353	201,576
未収還付法人税等	178,539	418
その他	75,301	221,189
貸倒引当金	△4,487	△5,555
流動資産合計	6,332,272	8,390,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,003,331	1,111,459
機械装置及び運搬具（純額）	353,804	363,447
土地	1,552,965	1,796,131
その他（純額）	61,337	253,368
有形固定資産合計	2,971,439	3,524,406
無形固定資産	151,657	652,248
投資その他の資産		
投資有価証券	115,234	136,984
繰延税金資産	51,902	116,226
退職給付に係る資産	130,883	136,044
その他	301,722	830,127
投資その他の資産合計	599,742	1,219,382
固定資産合計	3,722,839	5,396,037
資産合計	10,055,111	13,786,653

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 2 月 29 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,639,051	2,022,539
工事未払金	—	33,259
電子記録債務	—	37,980
未成工事受入金	—	60,226
契約負債	7,382	475,368
短期借入金	182,200	2,335,868
1年内返済予定の長期借入金	470,000	472,142
未払法人税等	74,464	443,272
賞与引当金	131,989	237,391
その他	408,943	481,763
流動負債合計	2,914,029	6,599,813
固定負債		
長期借入金	3,010,158	2,589,041
退職給付に係る負債	77,888	95,766
繰延税金負債	60,078	95,016
その他	195,609	205,614
固定負債合計	3,343,734	2,985,437
負債合計	6,257,764	9,585,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	131,415	131,415
資本剰余金	51,415	51,415
利益剰余金	4,236,995	4,412,840
自己株式	△698,493	△464,799
株主資本合計	3,721,332	4,130,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,915	31,849
退職給付に係る調整累計額	41,119	37,791
その他の包括利益累計額合計	75,034	69,640
新株予約権	980	890
純資産合計	3,797,347	4,201,402
負債純資産合計	10,055,111	13,786,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	6,965,079	7,918,045
売上原価	4,619,622	5,004,604
売上総利益	2,345,456	2,913,440
販売費及び一般管理費	1,435,210	1,902,028
営業利益	910,246	1,011,411
営業外収益		
受取配当金	2,381	2,906
為替差益	131,466	2,763
スクラップ売却益	15,922	23,525
その他	28,055	8,204
営業外収益合計	177,825	37,398
営業外費用		
支払利息	17,045	15,880
貸倒引当金繰入額	133,672	—
その他	24,092	1,088
営業外費用合計	174,811	16,969
経常利益	913,260	1,031,840
特別利益		
固定資産売却益	302	61
負ののれん発生益	—	34,654
保険解約返戻金	9,347	82,503
特別利益合計	9,649	117,220
特別損失		
固定資産売却損	—	1,866
減損損失	—	29,655
固定資産除却損	1,804	37,620
その他	—	78
特別損失合計	1,804	69,220
税金等調整前四半期純利益	921,104	1,079,840
法人税、住民税及び事業税	101,795	452,310
法人税等調整額	245,625	△118,159
法人税等	347,421	334,150
四半期純利益	573,683	745,689
親会社株主に帰属する四半期純利益	573,683	745,689

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	573,683	745,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,172	△1,775
退職給付に係る調整額	△307	△3,328
その他の包括利益合計	11,864	△5,103
四半期包括利益	585,548	740,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	585,548	740,586

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間における新株予約権の権利行使による自己株式の処分に伴い、自己株式が233,693千円減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間末における自己株式は464,799千円となっております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,471,052	494,026	6,965,079	—	6,965,079
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11,034	11,034	△11,034	—
計	6,471,052	505,060	6,976,113	△11,034	6,965,079
セグメント利益又は損失(△)	953,590	△36,381	917,209	△6,962	910,246

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△6,962千円は、セグメント間取引消去になります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,348,328	569,716	7,918,045	—	7,918,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,254	2,254	△2,254	—
計	7,348,328	571,970	7,920,299	△2,254	7,918,045
セグメント利益又は損失(△)	1,027,184	△15,252	1,011,931	△520	1,011,411

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△520千円は、セグメント間取引消去になります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	171,309千円	181,312千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	
製品	5,467,912	396,920	5,864,832
商品	716,277	32,205	748,483
工事	286,863	64,901	351,764
顧客との契約から生じる収益	6,471,052	494,026	6,965,079
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	6,471,052	494,026	6,965,079

当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	
製品	5,964,792	349,782	6,314,575
商品	963,539	41,246	1,004,785
工事	419,996	178,687	598,684
顧客との契約から生じる収益	7,348,328	569,716	7,918,045
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	7,348,328	569,716	7,918,045

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は2025年1月7日開催の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社である株式会社大成並びに中村自働機械株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下、本合併）を行うことを決議いたしました。

1. 取引の概要

① 株式会社大成

(1) 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

吸収合併存続会社

結合企業の名称 株式会社 J R C

事業の内容 コンベヤ部品の設計・製造・販売及びコンベヤ設備の運用改善・メンテナンス並びにロボットを活用した自動設備などの設計・製造・販売

吸収合併消滅会社

被結合企業の名称 株式会社大成

事業の内容 工業用ゴム製品の製造・加工・販売

(2) 企業結合日

2025年3月1日

(3) 企業結合の法的形式

株式会社 J R C を存続会社、株式会社大成を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社 J R C

(5) その他取引の概要に関する事項

本合併により、ここ近年需要に伸びがある化学プラント・水処理プラント向けの更新案件についての体制強化が必要になり、このセグメントを更に成長させていくために、大成を吸収合併することで、経営資源の有効活用や組織運営の効率化など、お客様への提供価値の最大化を図ること等を目的としております。

② 中村自働機械株式会社

(1) 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

吸収合併存続会社

結合企業の名称 株式会社 J R C

事業の内容 コンベヤ部品の設計・製造・販売及びコンベヤ設備の運用改善・メンテナンス並びにロボットを活用した自動設備などの設計・製造・販売

吸収合併消滅会社

被結合企業の名称 中村自働機械株式会社

事業の内容 各種自働機械・包装機械・省力化機械・その他付帯装置の設計・製作

(2) 企業結合日

2025年3月1日

(3) 企業結合の法的形式

株式会社 J R C を存続会社、中村自働機械株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社 J R C

(5) その他取引の概要に関する事項

本合併により、中村自働機械株式会社を吸収合併することで、経営資源の有効活用や、組織運営の効率化など、お客様への提供価値の最大化を図り、ロボット自動化コンソーシアム実現も加速することができ、本合併により、市場シェアを拡大するとともに、グループのシナジーを活かして、より一層の付加価値の提供、業界・社会の課題解決に貢献してまいります。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。